＜様式1＞

平成 27年 06月 03日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	地域材で造る「八溝の家」
グループの名称	八溝材で造る住宅研究会
直近採択グループ番号 ※過去に地域型ブランド化事業で採択を受けたグループは記入	04-0056-0103

（グループ代表者）

代表者名	石川　忠幸　　代表者印
代表者所属先	株式会社　棟匠
代表者構成員番号	Ⅴ-2, Ⅵ-2
代表者所在地	茨城県水戸市泉町1-4-28
代表者電話番号	029-227-1040

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社　林産　宮の郷事務所
事務局構成員番号	Ⅸ-1
事務局担当者名	石川　栄一　　印
事務局郵便番号	319-2205
事務局所在地	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-34
事務局電話番号	0294-33-6655
事務局FAX	0294-33-6182
事務局担当者E-mail	eiichi@rinsan.jp

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	地域材で造る「八溝の家」
２．グループの名称(必須)	八溝材で造る住宅研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0056-0103
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	茨城県、福島県、栃木県、宮城県、千葉県、埼玉県、東京都、富山県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	石川　忠幸
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社　棟匠
８．グループ代表者の構成員番号(必須)	Ⅴ-2, Ⅵ-2
９．グループ代表者所在地(必須)	茨城県水戸市泉町1-4-28
１０．グループ代表者電話番号(必須)	029-227-1040
１１．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社　林産　宮の郷事務所
１２．グループ事務局の構成員番号(必須)	Ⅸ-1
１３．グループ事務局担当者名(必須)	石川　栄一
１４．グループ事務局郵便番号(必須)	319-2205
１５．グループ事務局所在地(必須)	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-34
１６．グループ事務局電話番号(必須)	0294-33-6655
１７．グループ事務局FAX番号(必須)	0294-33-6182
１８．グループ事務局担当者E-mail(必須)	eiichi@rinsan.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ. 原木供給	6	合法証明のガイドラインに準じて、製材、流通グループに所属する構成員の合法性の証明による方法をとる。
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	4	
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	
Ⅳ. プレカット	2	一部の施工グループの構成員において、全て手刻みによる加工を行う為、地域材供給の流れの中で、製材、流通グループから直接購入する場合がある
Ⅴ. 設計	12	
Ⅵ. 施工	17	
Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通	4	
Ⅷ. 木材を扱わない流通	3	
Ⅸ. Ⅰ～Ⅷ以外の業種	3	

A．使用する地域材に関する事項　（必須）

対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の①、②、③の番号を番号記入欄に記入してください。 ①都道府県の産地認証制度等によるもの ②民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) ③林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)」に基づき合法性が証明されるもの	番号記入欄	国内・国外
八溝材（やみぞざい）	茨城県、栃木県、福島県	合法性証明	3	国内

B．平成27年度における補助対象の木造住宅の申請戸数及び地域材加算申請戸数　（必須）

長寿命型（長期優良住宅）経験工務店＋未経験工務店の合計	60 戸				地域材加算合計	60 戸
うち経験工務店による長期優良住宅　合計	57 戸	うち未経験工務店による長期優良住宅　合計	3 戸			
うち申請が確実	33 戸	うち申請が確実	2 戸		地域材加算（うち申請が確実）	35 戸
うち申請が未確定	24 戸	うち申請が未確定	1 戸		地域材加算（うち申請が未確定）	25 戸
高度省エネ型（認定低炭素住宅）　合計	17 戸			地域材加算合計	17 戸	
うち申請が確実	15 戸			地域材加算（うち申請が確実）	15 戸	
うち申請が未確定	2 戸			地域材加算（うち申請が未確定）	2 戸	
高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）　合計	8 戸			地域材加算合計	8 戸	
うち申請が確実	3 戸			地域材加算（うち申請が確実）	3 戸	
うち申請が未確定	5 戸			地域材加算（うち申請が未確定）	5 戸	

C．平成２７年度における補助対象の優良建築物の申請棟数及び床面積(優良建築物を供給するグループのみ必須)

優良建築物			
うち申請が確実	0 棟	0 ㎡	
うち申請が未確定	0 棟	0 ㎡	

D．当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール　（必須）

採択戸数より希望戸数が上回る場合は、昨年の実績の有る工務店、また実績が無い工務店でも長期優良住宅の実績をつける為にも、受注が確実な工務店を優先して割り振る。

E．平成26年度の執行状況　(H26年度地域型ブランド化事業採択グループのみ必須)

長期優良住宅				完了実績見込み	
採択戸数	30 戸	交付申請戸数	30 戸	竣工済	1 戸
				竣工予定	29 戸
木造建築物					
採択棟数	0 棟	採択床面積	0 ㎡		

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅰ＞

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
合法証明のガイドラインに準じて、製材、流通グループに所属する構成員の合法性の証明による方法をとる。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
13	Ⅰ － 3	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号東京原木会館	03-5857-5225
8	Ⅰ － 4	茨城県森林組合連合会		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-23	0294-70-3620
7	Ⅰ － 5	株式会社 池田林業		963-5521	福島県東白川郡塙町那倉字矢塚1番地	0247-42-2427
8	Ⅰ － 6	FIT JAPAN合同会社		319-3535	茨城県久慈郡大子町上金沢2229番地	0295-72-8625
8	Ⅰ － 7	美和木材協同組合		319-2603	茨城県常陸大宮市鷲子46番地の1	0295-58-2899
8	Ⅰ － 8	有限会社 東和木材産業		313-0211	茨城県常陸太田市東染町326番地の1	0294-85-0024
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
8	Ⅱ － 8	有限会社 東和木材産業		313-0211	茨城県常陸太田市東染町326番地の1	0294-85-0024
8	Ⅱ － 10	ヤマキ木材		319-3512	茨城県久慈郡大子町小生瀬372	0295-76-0222
8	Ⅱ － 11	有限会社 戸村製材		319-3543	茨城県久慈郡大子町左貫2010番地	0295-78-0556
8	Ⅱ － 45	株式会社 林産		319-2612	茨城県常陸大宮市高部3977	0295-58-2629
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
8	Ⅲ － 12	茨城県西プレカット協同組合		308-0846	茨城県筑西市布川81-1	0296-28-8428
8	Ⅲ － 13	茨城東部プレカット協同組合		311-1251	茨城県ひたちなか市山崎113番地1	029-265-5510
8	Ⅲ － 43	株式会社　茨城木材相互市場		310-0826	茨城県水戸市渋井町50番地	029-221-3111
8	Ⅲ － 45	株式会社　林産		319-2612	茨城県常陸大宮市高部3977	0295-58-2629
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
一部の施工グループの構成員において、全て手刻みによる加工を行う為、地域材供給の流れの中で、製材、流通グループから直接購入する場合がある

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
8	Ⅳ － 12	茨城県西プレカット協同組合		308-0846	茨城県筑西市布川81-1	0296-28-8428
8	Ⅳ － 13	茨城東部プレカット協同組合		311-1251	茨城県ひたちなか市山崎113番地1	029-265-5510
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・Ⅴ>

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
8	Ⅴ － 2	株式会社 棟匠		310-0026	茨城県水戸市泉町1-4-28	029-227-1040		
7	Ⅴ － 14	村越住建 株式会社		963-8862	福島県郡山市菜根5丁目21番8号	024-934-4434		
16	Ⅴ － 15	鷹栖建工一級建築士事務所		939-1335	富山県砺波市鷹栖536番地	0763-33-2612		
11	Ⅴ － 16	株式会社 アップルホーム		350-1307	埼玉県狭山市祇園1-17	04-2958-7766		
8	Ⅴ － 17	ノグチ設計工房		300-1232	茨城県牛久市上柏田4-21-21	029-871-7137		
8	Ⅴ － 19	青木建築士事務所		307-0037	茨城県結城市東茂呂1769-3	0296-35-0586		
8	Ⅴ － 20	宮本建築設計研究所		300-0205	茨城県かすみがうら市安食972	029-896-1404		
8	Ⅴ － 21	村松建築設計事務所		300-0333	茨城県稲敷郡阿見町若栗2468-2	029-888-1076		
16	Ⅴ － 22	一級建築士事務所 株式会社 福光組		939-1632	富山県南砺市福光1411-5	0763-52-1075		
8	Ⅴ － 23	石坂一級建築設計事務所		300-0061	茨城県土浦市並木2-3-7	029-823-8209		
16	Ⅴ － 24	川合設計事務所		939-1637	富山県南砺市福光1550	0763-52-3388		
9	Ⅴ － 44	有限会社 ウッドワークプランニング		329-0402	栃木県下野市笹原83-2	0285-40-0225		
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							○	○
8	Ⅵ － 2	株式会社 棟匠		310-0026	茨城県水戸市泉町1-4-28	029-227-1040	○	
7	Ⅵ － 14	村越住建 株式会社		963-8862	福島県郡山市菜根5丁目21番8号	024-934-4434	○	
11	Ⅵ － 16	株式会社 アップルホーム		350-1307	埼玉県狭山市祇園1-17	04-2958-7766	○	
16	Ⅵ － 26	鷹栖建工 株式会社		939-1335	富山県砺波市鷹栖536番地	0763-33-2612	○	
8	Ⅵ － 27	株式会社 棟匠ライフ		311-4152	茨城県水戸市河和田一丁目1814番地6	029-257-7345	○	
8	Ⅵ － 28	有限会社 青木工務店		307-0037	茨城県結城市東茂呂1769-3	0296-35-0589	○	
16	Ⅵ － 29	株式会社 福光組		939-1632	富山県南砺市福光1411-5	0763-52-1075	○	
8	Ⅵ － 30	海老根工務店		313-0115	茨城県常陸太田市竹合町851	0294-76-3277	○	
12	Ⅵ － 31	高野内建設 株式会社		270-1516	千葉県印旛郡栄町安食3548	0476-95-0217	○	
8	Ⅵ － 32	村松建築		300-0333	茨城県稲敷郡阿見町若栗2468-2	029-888-1076	○	
8	Ⅵ － 33	有限会社 石坂工務店		300-0061	茨城県土浦市並木2-3-7	029-823-8209	○	
8	Ⅵ － 34	大竹ホーム		300-0134	茨城県かすみがうら市深谷3659-7	029-897-0041	○	
8	Ⅵ － 35	株式会社 棟匠プラント		311-0106	茨城県那珂市杉169番地	029-295-5446	○	
13	Ⅵ － 36	坂本建設 株式会社		158-0094	東京都世田谷区玉川3-38-10	03-3700-3606		○
8	Ⅵ － 37	古谷野建築		311-2408	茨城県潮来市洲崎629	029-966-2863	○	
9	Ⅵ － 44	有限会社 ウッドワークプランニング		329-0402	栃木県下野市笹原83-2	0285-40-0225		○
8	Ⅵ － 45	株式会社 林産		319-2612	茨城県常陸大宮市高部3977	0295-58-2629	○	
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績				補助金の活用実績	被災地に該当
Ⅵ. 施工-2（長寿命型）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○	○
8	Ⅵ － 2	株式会社 棟匠	130 戸	126 戸	85 戸	58 戸	○	○
7	Ⅵ － 14	村越住建 株式会社	20 戸	21 戸	2 戸	2 戸	○	○
11	Ⅵ － 16	株式会社 アップルホーム	46 戸	34 戸	8 戸	6 戸	○	
16	Ⅵ － 26	鷹栖建工 株式会社	27 戸	24 戸	0 戸	0 戸	○	
8	Ⅵ － 27	株式会社 棟匠ライフ	8 戸	10 戸	8 戸	9 戸	○	○
8	Ⅵ － 28	有限会社 青木工務店	3 戸	3 戸	3 戸	3 戸	○	○
16	Ⅵ － 29	株式会社 福光組	4 戸	16 戸	1 戸	0 戸	○	
8	Ⅵ － 30	海老根工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸		○
12	Ⅵ － 31	高野内建設 株式会社	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	○	
8	Ⅵ － 32	村松建築	3 戸	2 戸	2 戸	1 戸	○	○
8	Ⅵ － 33	有限会社 石坂工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	○	○
8	Ⅵ － 34	大竹ホーム	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	○	○
8	Ⅵ － 35	株式会社 棟匠プラント	8 戸	2 戸	8 戸	2 戸	○	○
13	Ⅵ － 36	坂本建設 株式会社	4 戸	3 戸	1 戸	0 戸	○	
8	Ⅵ － 37	古谷野建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
9	Ⅵ － 44	有限会社 ウッドワークプランニング	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸		
8	Ⅵ － 45	株式会社 林産	11 戸	9 戸	11 戸	9 戸	○	○
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績						補助金の活用実績	被災地に該当
Ⅵ. 施工-3（高度省エネ型）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造認定低炭素住宅		うち木造ゼロエネ住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○	○
8	Ⅵ － 2	株式会社 棟匠	130 戸	126 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
7	Ⅵ － 14	村越住建 株式会社	20 戸	21 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
11	Ⅵ － 16	株式会社 アップルホーム	46 戸	34 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
16	Ⅵ － 26	鷹栖建工 株式会社	27 戸	24 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
8	Ⅵ － 27	株式会社 棟匠ライフ	8 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	○	○
8	Ⅵ － 28	有限会社 青木工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
16	Ⅵ － 29	株式会社 福光組	4 戸	16 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
8	Ⅵ － 30	海老根工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
12	Ⅵ － 31	高野内建設 株式会社	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
8	Ⅵ － 32	村松建築	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
8	Ⅵ － 33	有限会社 石坂工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
8	Ⅵ － 34	大竹ホーム	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
8	Ⅵ － 35	株式会社 棟匠プラント	8 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
13	Ⅵ － 36	坂本建設 株式会社	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
8	Ⅵ － 37	古谷野建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
9	Ⅵ － 44	有限会社 ウッドワークプランニング	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
8	Ⅵ － 45	株式会社 林産	11 戸	9 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		○
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ．施工－4（優良建築物用）

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績						補助金の活用実績
Ⅵ．施工-4（優良建築物）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅		着工床面積		
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○
8	Ⅵ － 2	株式会社　棟匠	130 戸	126 戸	85 戸	58 戸	㎡	㎡	
7	Ⅵ － 14	村越住建　株式会社	20 戸	21 戸	2 戸	2 戸	㎡	㎡	
11	Ⅵ － 16	株式会社　アップルホーム	46 戸	34 戸	8 戸	6 戸	㎡	㎡	
16	Ⅵ － 26	鷹栖建工　株式会社	27 戸	24 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
8	Ⅵ － 27	株式会社　棟匠ライフ	8 戸	10 戸	8 戸	9 戸	㎡	㎡	
8	Ⅵ － 28	有限会社　青木工務店	3 戸	3 戸	3 戸	3 戸	㎡	㎡	
16	Ⅵ － 29	株式会社　福光組	4 戸	16 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	
8	Ⅵ － 30	海老根工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
12	Ⅵ － 31	高野内建設　株式会社	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	
8	Ⅵ － 32	村松建築	3 戸	2 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	
8	Ⅵ － 33	有限会社　石坂工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
8	Ⅵ － 34	大竹ホーム	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	
8	Ⅵ － 35	株式会社　棟匠プラント	8 戸	2 戸	8 戸	2 戸	㎡	㎡	
13	Ⅵ － 36	坂本建設　株式会社	4 戸	3 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	
8	Ⅵ － 37	古谷野建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
9	Ⅵ － 44	有限会社　ウッドワークプランニング	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
8	Ⅵ － 45	株式会社　林産	11 戸	9 戸	11 戸	9 戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通						
8	Ⅶ － 39	株式会社 ミトモク		310-0851	茨城県水戸市千波町1884番地	029-241-1311
13	Ⅶ － 40	株式会社 ジューテック		105-0012	東京都港区芝大門一丁目3番2号	03-3433-1300
8	Ⅶ － 43	株式会社 茨城木材相互市場		310-0826	茨城県水戸市渋井町50番地	029-221-3111
8	Ⅶ － 45	株式会社 林産		319-2612	茨城県常陸大宮市高部3977	0295-58-2629
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅷ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅷ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. 木材を扱わない流通						
8	Ⅷ － 39	株式会社 ミトモク		310-0851	茨城県水戸市千波町1884番地	029-241-1311
13	Ⅷ － 40	株式会社 ジューテック		105-0012	東京都港区芝大門一丁目3番2号	03-3433-1300
8	Ⅷ － 43	株式会社 茨城木材相互市場		310-0826	茨城県水戸市渋井町50番地	029-221-3111
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅸ．Ⅰ～Ⅷ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

<様式 2-2・Ⅸ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅸ．Ⅰ～Ⅷ以外の業種						
8	Ⅸ － 1	株式会社 林産 宮の郷事務所		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-34	0294-33-6655
8	Ⅸ － 41	もっくりん協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-32	0294-33-5544
8	Ⅸ － 42	八溝多賀木材乾燥協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-30	0294-76-2725
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 地域材で造る「八溝の家」	(地域型住宅供給対象地域) 茨城県、福島県、栃木県、宮城県、千葉県、埼玉県、東京都、富山県
2．グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 八溝材で造る住宅研究会	(結成年) 2012 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0056-0103	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成27年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	当グループは、関東、東北、北陸地方に住宅供給対象地域が有り、高温多湿、寒冷、豪雪等地域のそれぞれの気候・風土に対して住まい方が有る。どの地域でも最良の住環境に成る為に、住宅は地域材（八溝材）で造り、できる限り台板等を排除し、耐震性を強化し、外断熱工法、高気密高断熱の省エネルギーの性能を持った健康住宅の家とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	構造材、羽柄材の指定部材は100%地域材使用を義務付け、軸組工法とする。 各建設地域によって、積雪、日射遮蔽の為の軒の出、開口、台風等を考慮し、それぞれの気候・風土に合った様式とする。 全ての地域で省エネ住宅の性能を維持する為に、断熱材は、押出法ポリスチレンフォーム保温材・硬質ウレタン系、高性能フェノールフォーム保温材等を使用した外断熱工法とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	住宅プランニングは、大空間設計を基本に、成長可能で、各地域に適合した設計プランを行い、良好な景観の形成、住居環境の維持及び向上に配慮する。また日本の伝統を受け継いだ和の工法、仕様を取り入れた住宅造りを、積極的に提案して、日本の住宅として和の文化を継承していく。	◎
④ ①～③の背景	グループによる、一般ユーザーに向けた地域型住宅の提案力を構築する為には、一貫した地域生産システムで、地域環境に沿った省エネ健康住宅を供給し、ユーザーに向けて提案できる体制作りを構築していく。また住宅による伝統文化の継承をしていかなければならない。それらの目標を達成するための背景として、上記の①②③のルールや方針を設定しました。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入	主要構造材（土台、柱、梁、桁）、小屋組材（母屋、束、垂木）は、100%認定地域材を使用。羽柄材（大引、間柱、マグサ、スジカイ、根太、断熱下地材）は、100%合法認定木材を使用。	◎

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①用材の寸法規格化や建材の統一、標準仕様の設定	原木供給、製材、乾燥、加工、納品を一貫して行い、部材の標準化を構築する。一貫した地域生産システムで生産・内装材の標準化商品、内装無垢材プレカット商品等、標準仕様部材を増やし、品質向上と流通コストの削減を図る。	◎
	②建材・資材調達の共同化や事務の合理化	部材の標準化を構築し、品質向上と資材流通の合理化を図る。グループ構成員の、設計事務所、工務店、木材生産業者等の組織力と、ネットワーク化を強化して資材調達の合理化を図る。	◎
	③生産の合理化等に向けた委員会等の検討実施体制	生産の合理化や技術力向上と住宅関連施策対応力を構築し、各構成員（委員会）にて、情報共有を図る。グループ構成員の組織力とネットワーク化の強化を図り、特に設計事務所、工務店、木材生産業者が、生産性の高い合理的な住宅造りに取り組み、一棟でも多くの地域型住宅をユーザーに向けて提案できる体制作りを構築する。	◎
	④生産の合理化等に向けた事務局の役割	グループ事務局により、各施工構成員からの地域型住宅の着工及び上棟予定の情報を毎月集計し、事務局と製材構成員、流通事業者との情報を共有する体制をとる。地域材、建材等の価格変動に対しても、構成員からの情報を事務局がとらえ、資材の調達や価格変動に対応できるように、生産の合理化の体制を構築していく。	◎
b.	①グループの信頼性向上に向けた施工基準の整備	長期優良住宅の性能を基準としていき、信頼性向上を図りたい。また住宅の邸内空気環境を考え、指定地域材の100%使用を義務化し、断熱施工方法は、外断熱工法を基準施工（義務化）として施工の基準をアップし、信頼性を構築して、高気密高断熱の長寿命型住宅（長期優良住宅）、高度省エネ型住宅（認定低炭素住宅・ゼロ・エネルギー住宅）を供給していく。	◎
	②グループの信頼性向上に向けた検査ルールの設定	住宅履歴情報サービスの登録は日本住宅保証検査機構の「りれきJIO 'S」に登録し、維持管理計画書の策定と点検の実施を行う。 木材の納品書及び出荷証明書の提出と第3者機関発行の認定書（合法木材認定書）を添付及び事務局確認。	◎
	③グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール化	工務店を中心として、設計事務所、各構成員との連携を図り、スムーズな設計、施工、各申請、見積もり、積算ができるルール体制を構築していく。見積もり、積算のルールに向けた、研修会を開催していく。	◎
	④グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	工務店・設計事務所の、高気密高断熱の長寿命型住宅（長期優良住宅）、高度省エネ型住宅（認定低炭素住宅・ゼロ・エネルギー住宅）の円滑な対応を図る為、勉強会、研修会を実施し、外部団体による研修会等も積極的に参加していく。 またユーザー参加の伐採見学と木材生産工場見学会を年2回開催し、川上から川下まで、顔の見える住宅づくりと、信頼性向上に努める。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式3－2＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）地域材で造る「八溝の家」	（地域型住宅供給対象地域）茨城県、福島県、栃木県、宮城県、千葉県、埼玉県、東京都、富山県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）八溝材で造る住宅研究会	（結成年）2012 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0056-0103	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の共通管理診断・点検方法の共通化	事業所独自での住宅履歴情報の蓄積は行わず、住宅履歴情報サービス（日本住宅保証検査機構の「りれきJIO 'S」）登録をする。住宅履歴登録書の写しを事務局へ提出。	◎
	②メンテナンス・リフォーム基準の整備	メンテナンス手法等の確立している構成員と情報を共有し、手法等を構築していく。 地域型住宅の長寿命化に向けて履歴情報の蓄積、将来のリフォーム、メンテナンスに備え、住まい手の安心と信頼を確保する。 グループ全体としてネットワーク化を図り、ユーザー、工務店、事務局が一元管理できる体制作りを構築する。	○
	③住まいの管理・DIY相談会体験会などの実施	住いの完成した後のアフターメンテナンスについての情報発信や、住いの相談窓口等ができる体制を構築する。	○
	④グループ内における維持管理検討委員会等の設置	日本住宅保証検査機構と共同で、グループ内の維持管理の検討委員会等を構築して行く。	◎
b	①グループ構成員の倒産廃業時のバックアップ体制	新築住宅完成サポート保証等の商品を、施工構成員に加入を推奨し、倒産、廃業等のバックアップの対応が図れるように構築していく。 施工構成員によるネットワーク化とバックアップ体制を構築していく。	○
	②グループ独自の瑕疵担保ルールの整備	住宅履歴情報サービス（日本住宅保証検査機構の「りれきJIO 'S」）登録を義務化して、第三者機関による維持管理登録と、住宅瑕疵保険責任保険と合わせ、一元管理できる体制を構築する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入			

エ．グループの技術力の向上

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	未経験工務店への長期優良住宅や省エネ住宅の円滑な対応を図る為、勉強会、研修会を実施し、外部団体による研修会等も積極的に参加していく。	◎
	② ①の研修会等の実施内容とその開催頻度	各地域の設計、施工構成員による、年2回「全国合同研修会」を開催して、施工技術力、提案力、営業力の向上を図る。	◎
	③総合的な需給計画の策定等の中長期的な取組	事務局は、各地域の施工構成員から、半期ごとの新築、リフォーム戸数の予定情報を集計し、また半期ごとの需給戸数情報も集計し、需給状況を開示して、中期的需給計画を検討する研修会を開催する。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化への取組	グループ構成員への需給情報を開示し、各構成員及び業種の、クレームの無い商品づくりのための、技術力の向上と合理化を図る。	○
b	①省エネ技術講習会への参加目標人数	現在の受講済は、構成員で27社で、未受講は2社 目標人数は施工構成員、設計構成員含め20名を目標にいたします。	○
	②省エネ技術講習会への参加促進のための取組	住宅に係わる設計者、または施工者、工事監理者は省エネルギー技術に関する講習会の受講を義務化。事務局からの講習会開催等の情報発信をしていく。	◎
c	①新たな技術等の導入や開発の検証のための方法	長期優良住宅施工、設計経験者等による情報の共有を図り、技術力の向上を構築する。 国、県、企業の主催による省エネルギー施工技術講習会等に参加する。 屋根材、下地材等の合理的な羽柄材プレカットを積極的に導入していく。	◎
	②新たな技術等の導入や開発に向けた実証実験の実施等	開発商品の合理性や、開発技術の合理性の検証を、商品価格や住宅の平均工期の情報等を蓄積し、実証データを構築する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入			

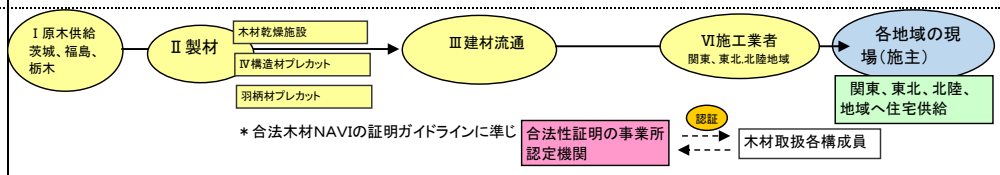
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式3－3＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）地域材で造る「八溝の家」	（地域型住宅供給対象地域）茨城県、福島県、栃木県、宮城県、千葉県、埼玉県、東京都、富山県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）八溝材で造る住宅研究会	（結成年）2012 年
	04-0056-0103	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①地域材ごとの使用部位（必須）	土台、柱、梁、桁、母屋、束、垂木、大引、間柱、マグサ、スジカイ、根太はすべて地域材	◎
	②地域材ごとの1棟当たりの使用量とその占める割合（必須）	主要構造材（土台、柱、梁、桁）は100%地域材を使用。小屋組材（母屋、束、垂木）は100%地域材を使用。 羽柄材（大引、間柱、マグサ、スジカイ、根太）は100%地域材を使用。	◎
	地域材利用に関する共通ルール（必須）	上記指定材は100%合法木材を使用する。納品書及び合法木材出荷証明書の提出とともに第3者機関発行の認定書（合法木材認定書）の提出。和室等の役柱、磨き丸太、太角役柱、杉梁300㎜以上の材、一部その産出される地域材認定の材料を使用する事を認める。	◎
	地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①地域材の在庫量や価格情報を把握・共有のための仕組	グループ事務局により、各施工構成員からの地域型住宅の着工及び上棟予定の情報を毎月集計し、事務局と製材構成員との情報を共有する。	◎
	②グループ全体における地域材の需給予測	事務局は、各地域の施工構成員から、半期ごとの新築、リフォーム戸数の予定情報を集計し、また半期ごとの結果供給戸数情報も集計し、需給予測を立てる。	◎
c	①-1 畳の活用	日本の伝統を受け継いだ和の工法、畳を取り入れた住宅造りを、積極的に提案して日本の住宅として和の文化を継承していく。	○
	①-2 和瓦の活用	東日本大震災の屋根瓦崩壊の経験を踏まえ、地震に強い施工を採用し、日本の住宅として和の文化を継承していく。	◎
	①-3 襖の活用	日本の伝統を受け継いだ和の工法、仕様を取り入れた住宅造りを、積極的に提案して日本の住宅として和の文化を継承していく。	○
	①-4 障子の活用	日本の伝統を受け継いだ和の工法、仕様を取り入れた住宅造りを、積極的に提案して日本の住宅として和の文化を継承していく。	○
	②その他地域の伝統的な素材や意匠の活用	各地域の地場産業商品を積極的に活用する為に、できるだけ木製建具（地域材）、洗面ボールとしての陶器（笠間焼）等住宅に使用していく。	◎
d	①地域の伝統的なデザインを継承する取組	関東、東北、北陸地方に住宅供給対象地域が有り、各地域の伝統的な仕様やデザインを研修して、設計に取り入れ、各地域の伝統的なデザインを継承していく。	◎
	②地域の住まい方の継承につながる取組	各住宅供給対象地域では、高温多湿、寒冷、豪雪等地域のそれぞれの住まい方について最良の方法を学び、継承して、住いは壊さず、住つなぐ事をグループとして構築して行く。	◎
	③地域の街並み形成へ寄与する取組	各個に、各地域の法令等を順守して、景観計画、住民協定などの規制に順じて、町並み景観に配慮した住宅を供給する。	◎
	④和の住まいの要素を取入れた取組	日本の伝統を受け継いだ和の工法、仕様を取り入れた住宅造りを積極的に提案できる構成員がいる。日本の住宅として和の文化を継承していく為にも、グループ全体で、和の住まい造りの研修をして、地域型住宅に取り入れられる体制を構築していく。	◎
その他			

その他

【平成27年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	当グループの地域型住宅供給対象地域の福島県、茨城県、宮城県においては、東日本大震災の影響による復興のための職人不足が慢性的に発生している。当グループでは、フレーマー（鳶）と大工職人による施工、羽柄材のプレカット等によって、生産性の向上を図る事が重要な事となっており、部材の標準化とともに生産性を上げ、納期までに引き渡しする事を被災地の重要課題として取り組んで行く。	◎

グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物型の性能や特徴等について記入してください。

1.断熱性能の強化（ゼロ・エネルギー住宅）
＜断熱材＞
ポリスチレンフォーム保温材、フェノールフォーム保温材、硬質ウレタンフォーム等の断熱材を使用し、外断熱工法にして、それぞれの断熱性能の向上を計り、住宅の省エネルギー性能を高める。そのために下記の手法を用いる
① 各製品の熱伝導率を考慮して断熱性能を上げる。例：熱伝導率0．028W/m・Kから熱伝導率0．024W/m・K
② 断熱材の厚さを増やす。例：壁：30㎜→50㎜　屋根：50㎜→60㎜→100㎜
＜外部開口部＞
サッシの断熱性能を上げる
①サッシのガラスにトリプルガラス等を採用して、サッシの断熱性能を高める。
2.創エネルギー（ゼロ・エネルギー住宅）
＜太陽光発電システム＞
①高効率の太陽光発電システムを設置し、太陽光発電システム等の創エネルギーによる住宅エネルギー効率を高める事を必須とする。
3.省エネルギー設備機器の採用と省エネの啓蒙
①オール電化住宅
②年間給湯保温効率（JIS）3．5のエコキュートを採用
③照明器具はオールLED照明にする（ゼロ・エネルギー住宅）
④エネルギーモニタを設置してエネルギーの見える化を導入。
⑤光熱費を節約しながら気持ちよくエコライフが楽めるように、ユーザーへ省エネの啓蒙をし、エネルギー削減、
CO2削減に貢献していただく。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

第二回計画変更

業種区分	種別	構成員番号	事業者名	郵便番号	都道府県	住所	電話番号	元請の新築住宅供給戸数（H26年実績）	元請の新築住宅供給戸数（直近3年平均）	うち木造長期優良住宅（H26年実績）	うち木造長期優良住宅（直近3年平均）	うち木造低炭素住宅（H26年実績）	うち木造低炭素住宅（直近3年平均）	うち木造ゼロエネ住宅（H26年実績）	うち木造ゼロエネ住宅（直近3年平均）	優良建築物着工床面積（H26年実績）	優良建築物着工床面積（直近3年平均）	長期優良住宅に関する補助金の活用実績	ゼロエネ住宅に関する補助金の活用実績	優良建築物に関する補助金の活用実績	被災地に該当	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
VI.施工	情報の変更	VI-35	株式会社　棟匠プラント	311-0106	茨城県	那珂市杉字馬場崎169番地	0292955446	8	3	8	3	0	0	0	0	0	0	○			○	○	

第3回計画変更

業種	種別	構成員番号	事業者名	郵便番号	都道府県	住所	電話番号
Ⅱ.製材・集成材製造・合板製造	情報の変更	Ⅱ-45	株式会社　林産	319-2612	茨城県	常陸大宮市高部3977	0295-58-2629
Ⅲ.建材流通（木材を扱わない事業者を除く)	情報の変更	Ⅲ-45	株式会社　林産	319-2612	茨城県	常陸大宮市高部3977	0295-58-2629
Ⅶ.省エネルギー設備等の流通	情報の変更	Ⅶ-45	株式会社　林産	319-2612	茨城県	常陸大宮市高部3977	0295-58-2629
Ⅸ.Ⅰ～Ⅷ以外の業種	情報の変更	Ⅸ-1	株式会社　林産　宮の郷事務所	319-2205	茨城県	常陸大宮市宮の郷2153-34	0294-33-6655

第3回計画変更

業種	種別	構成員番号	事業者名	郵便番号	都道府県	住所	電話番号	元請の新築住宅供給戸数（H26年実績）	元請の新築住宅供給戸数（直近3年平均）	うち木造長期優良住宅（H26年実績）	うち木造長期優良住宅（直近3年平均）	うち木造低炭素住宅（H26年実績）	うち木造低炭素住宅（直近3年平均）	うち木造ゼロエネ住宅（H26年実績）	うち木造ゼロエネ住宅（直近3年平均）	優良建築物着工床面積（H26年実績）	優良建築物着工床面積（直近3年平均）	長期優良住宅に関する補助金の活用実績	ゼロエネ住宅に関する補助金の活用実績	優良建築物に関する補助金の活用実績	被災地に該当	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
VI.施工	情報の変更	VI-45	株式会社　林産	319-2612	茨城県	常陸大宮市高部3977	0295-58-2629	11	10	11	10	0	0	0	0	0	0	○			○	○	